

様式第1（第4条関係）

特定施設設置（使用、変更）届出書

年 月 日

姫路市長 殿

氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名

届出者

ダイオキシン類対策特別措置法第12条第1項（第13条第1項又は第2項、第14条第1項）の規定により、特定施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※ 整理番号	
工場又は事業場の所在地		※ 受理年月日	年 月 日
特定施設の種別		※ 施設番号	
△ 特定施設の構造	大気基準適用施設にあつては別紙1、水質基準対象施設にあつては別紙4のとおり。	※ 審査結果	
△ 特定施設の使用の方法	大気基準適用施設にあつては別紙2、水質基準対象施設にあつては別紙5のとおり。	※ 備考	
△ 発生ガス又は汚水若しくは廃液の処理の方法	大気基準適用施設にあつては別紙3、水質基準対象施設にあつては別紙6のとおり。		

- 備考 1 特定施設の種類の欄には、大気基準適用施設にあつてはダイオキシン類対策特別措置法施行令別表第1、水質基準対象施設にあつては同令別表第2に掲げる号番号及び名称を記載すること。
- 2 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 5 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

## 特定施設（大気基準適用施設）の構造

工場又は事業場における施設番号			
特定施設番号及び名称			
型式			
施設の設置場所			
設置年月日		年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日		年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日		年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日		年 月 日	年 月 日
規模	原料の処理能力 (t/h)		
	変圧器の定格容量 (KVA)		
	炉の容量 (t)		
	焼却能力 (kg/h)		
	火床面積 ( m <sup>2</sup> )		
その他参考となるべき事項			

- 備考 1 設置届出の場合には工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 規模の欄には、令別表第1に掲げる施設に係る項目について記載すること。
- 3 特定施設の構造図とその主要寸法を記入した概要図を添付のこと。

特定施設（大気基準適用施設）の使用の方法

工場又は事業場における施設番号			
使用状況	1日当たりの使用時間及び月使用日数等	時 ～ 時 日/月	時 ～ 時 日/月
	季節変動		
原料及び燃料(ダイオキシンの発生に影響のあるものに限る。)	種類		
	使用割合		
	原料又は燃料中の塩素分の成分割合(%)		
	1日の使用量		
排出ガス量 (m <sup>3</sup> /h)	最大 通常	最大 通常	
排出ガス温度 (℃)			
排出ガス中の酸素濃度 (%)			
排出ガス中のダイオキシン類の濃度 (ng-TEQ/m <sup>3</sup> )	最大 通常	最大 通常	
その他参考となるべき事項			

- 備考 1 廃棄物焼却炉にあつては、種類の欄には、汚泥、廃プラスチック類、紙くず、木くずその他の廃棄物の種類を、使用割合の欄には、廃棄物の種類ごとの焼却割合を記載すること。
- 2 排出ガス量については、温度が零度であつて圧力が1気圧の状態（以下「標準状態」という。）における量に、排出ガス中のダイオキシン類の濃度については、標準状態における排出ガス1立方メートル中の量に、それぞれ換算したものとす。
- 3 ダイオキシン類の濃度は、乾きガス中の濃度とすること。
- 4 その他参考となるべき事項の欄には、排出ガスの排出状況に著しい変動のある施設についての一工程排出量の変動の排出ガス量の変動の状況を記載のこと。

## 発生ガスの処理の方法

工場又は事業場における施設番号		
名 称 及 び 型 式		
発 生 ガ ス の 処 理 の 内 容		
処 理 の 系 統		
施 設 の 設 置 場 所		
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工 事 着 手 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工 事 完 成 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
そ の 他 参 考 と な る べ き 事 項		

備考 1 設置届出の場合には工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。

2 発生ガスの処理に係る施設の構造図とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

(施行規則第4条第2項に基づく)

構造上の配慮・運転管理、緊急連絡方法、排出ガス等の系統等について

## 1 ダイオキシン類発生抑制のための構造上の配慮及び運転管理に関する事項

施 設 部 位	構 造 上 の 配 慮	運 転 管 理 方 法
本 体		
排ガス、排水等処理装置		
そ の 他		

## 2 緊急連絡先、連絡方法

	氏 名 又 は 名 称	事 業 所 内 の 電 話 番 号	自 宅 の 電 話 番 号
事 業 所 長			
担 当 責 任 者			
施 設 の メ ー カ ー			_____

## 3 排出ガス等の系統等

- (1) 大気基準適用施設に係る排出ガスの発生及び処理の系統  
別添図のとおり
- (2) 上記に係る排出ガス測定箇所の詳細  
別添「測定箇所等の概要」のとおり
- (3) 水質基準適用事業所における用水及び排水の系統  
別添図のとおり

測定箇所等の概要

測定位置高さ(m)		測定位置煙道の構造	
測定孔の大きさ(mm)		測定位置煙道の方向	
通風方式		稼働時間(時間帯)	時～時
測定位置の概要図			
測定位置の断面図、番号		足場の状況	

届出・申請事項内容

事業場名

担当者職氏名

(電 話)

届出・申請概要及び理由			
既許可又は届出記載事項の変更等の状況		別紙の添付状況	廃止予定の特定施設(号番号・基数・廃止予定年月日)
特定施設の構造	無・有	別紙4	汚染状態 排出水量  減・ 変らず・ 増 減・ 変らず・ 増  (その理由)
特定施設の使用の方法	無・有	別紙5	
汚水等の処理の方法	無・有	別紙6	
排出水の汚染状態及び量	無・有	別紙7	
用水及び排水の系統	無・有	別紙8	
構造上の配慮、緊急時連絡先等	無・有	別 添	

添 付 図 面 内 訳		添付の状況
工場付近見取図(主要河川等への放流経路を含む)	別紙4関係	
工場内の配置図(主要な施設の配置図を含む)	別紙5関係	
特定施設の構造図(特定施設に関連する主要機械・主要装置の配置図を含む)	別紙4関係	
施設の操業系統図(フローシート)	別紙5関係	
工場内排水経路図(排水口の位置図を含む)	別紙6関係	
汚水処理施設の構造図	別紙6関係	
汚水処理施設の処理系統図(フローシート)	別紙6関係	

## 特定施設（水質基準対象施設）の構造

工場又は事業場における施設番号		
特定施設番号及び名称		
型 式		
構 造		
主 要 寸 法		
能 力		
配 置		
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工 事 着 手 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工 事 完 成 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
そ の 他 参 考 と な る べ き 事 項		

- 備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。
- 2 設置届出の場合には工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。

## 特定施設（水質基準対象施設）の使用の方法

工場又は事業場における施設番号				
設 置 場 所				
操 業 の 系 統				
使 用 時 間 間 隔				
1 日 当 た り の 使 用 時 間				
使 用 の 季 節 的 変 動				
原材料(消耗資材を含む。)の種類、 使用の方法及び1日当たりの使用量				
汚 水 又 は 廃 液 の 汚 染 状 態	通 常	最 大	通 常	最 大
汚 水 等 の 量	通 常	最 大	通 常	最 大
(m <sup>3</sup> /日)				
そ の 他 参 考 と な る べ き 事 項				

## 汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号									
処理施設の設置場所									
設置年月日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日	
工事着手予定年月日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日	
工事完成予定年月日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日	
使用開始予定年月日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日	
種類及び型式									
構造									
主要寸法									
能力									
処理の方式									
処理の系統									
集水及び導水の方法									
使用時間間隔									
1日当たりの使用時間									
使用の季節変動									
消耗資材の1日あたりの用途別使用量									
汚水等の汚染状態及び量		通常		最大		通常		最大	
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
	量 (m <sup>3</sup> /日)								
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理方法									
排出水の排出方法									
その他参考となるべき事項									

備考 1 設置届出の場合には工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。

2 排出水の排出方法の欄には、排水口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

用水及び排水の系統

<p>用水及び排水の系統</p>			
<p>用途別用水使用量</p>	<p>用 途</p>	<p>使 用 水</p>	<p>用水使用量(m<sup>3</sup>/日)</p>
	<p>合 計</p>		

排水水の汚染状態及び量

工場又は事業場における施設番号		排水口( )		排水口( )		排水口( )	
		通常	最大	通常	最大	通常	最大
排水水の汚染状態	種類・項目						
	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)						
	pH						
	BOD (mg/L)						
	COD (mg/L)						
	SS (mg/L)						
排水水の量 ( m <sup>3</sup> /日 )		通常	最大	通常	最大	通常	最大
その他参考となるべき事項							

備考 排水水の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水水に係る排出基準に定められた事項について記載すること。